

【 運営会議事録 】

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

1 開催日時	令和 2年 5月 10日 10:00 から 12:00 まで
2 開催場所	各自在宅より、Web会議(Zoom使用)にて
3 会員総数	12名
4 出席者数	5名(うち委任出席者4名)
5 審議事項	第1号議案 今後の活動について 第2号議案 報告や情報共有など

6 議事の経過の概要及び議決の結果

- ① 定刻に至り、理事長山本氏が開会を宣した。本日の出席者数の報告があり、定款第27条にもとづき総会が定足数を満たし成立することが告げられた。
- ② 議長の選任について諮ったところ、出席者全員の推薦により、山本(哲司)氏を選任した。
続いて、議事録署名人について、廣瀬氏と中安氏の二名が選任され、いずれも異議なく承認された。

第1号議案 今後の活動について

当法人、LINE公式アカウントの準備完了の旨が伝えられた。緊急事態宣言の解除または緩和後、活動再開を機に参加者に向けたPRを行い、有意義な活用を目指していく。

当法人のHPに一部不具合が出ているとの報告があり、その場で担当者が対処し改善された。

当法人の社員スキルアップ(個々の意識・能力などの向上や、気づき・視野の広がり・学びの機会など)のため、有能な法人が開催する企画に参加すべきとの意見があがったが、平日昼間の時間が多いため、参加に至らない場合が多いのでは、との意見があがった。それに対し、スキルの格差が広がらならない為に、どうすべきか諮ったところ、なるべく全員参加できる日程を取り決め、他法人からの協力を頂きながら、他法人の訪問視察や、他法人理事長とのデスカッションの場などを、企画して行っていくこととなった。

自分向上会議-まなぼ-について。9、10月頃に開催予定。内容は、確定申告や所得・税金についての案があがった。

外堀川クリーンプロジェクトについて。前回会議で決定した通り。

各自の宿題として、バイオについて、水質改善・保全についてなど、有効な物・その価格・会社などを調べてくる。

当法人の役割や目指すことなど。意識と共有について意見交換を行った。

今後、収益を上げていくには。収益事業について考える。里親制度の子ども支援についてなど。

個々で金銭出納帳(收支)を作っているのか。資産を増やすために、意識づけて作ってみる。

日頃からできることをコツコツと取り組んでいく。積み重ねていくことが重要。

第2号議案 報告や情報共有など

特別定額給付金の電子申請、マイナンバーカード、助成金給付金などの情報提供と共有。

地域の現状(混雑ぶり)は、どうなのか。行政、市民の動向。状況報告また我々が対応できることは、など。

議長は、以上をもって、NPO法人アンビシャス コーポレーションの社員総会の閉会を宣した。

以上の議事の要領および結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名・押印または記名・押印する。

NPO法人アンビシャスコーポレーション
議長 山本 哲司
議事録署名人 廣瀬 友貴
議事録署名人 中安 学